

2. 現況および課題の把握

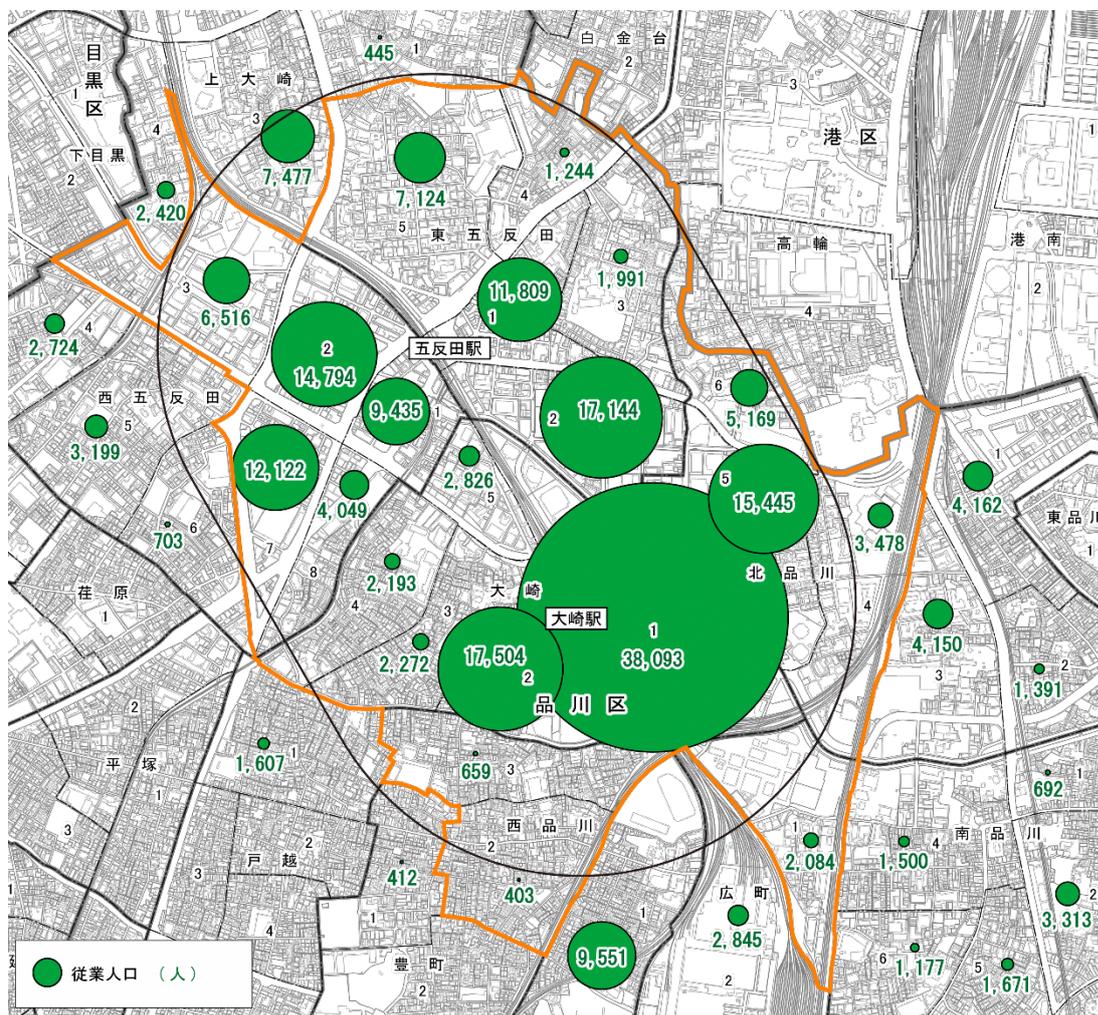
b. 従業人口の分布

大崎駅周辺地域における従業人口の分布は、以下のとおりである。

(特性)

- ・ 従業人口は、大崎駅周辺の大崎1、2丁目、東五反田2丁目、五反田駅周辺の西五反田2丁目、大規模な商業施設のある西五反田7丁目が多くなっている。
- ・ これらの従業人口が滞留者、帰宅困難者とならないよう、事業所による自助および共助の取組が求められる。

図表 20 町丁目別従業人口¹³分布¹



c. 来訪者数

災害発生時に調査対象地域を訪れている買い物客や観光客等の来訪者数の把握については、以下の統計を利用した。

東京都市圏内からの流入者については、最新の第6回平成30年東京都市圏パーソントリップ調査（調査時期：平成30年（2018年）9月～11月）を利用した。

東京都市圏外からの流入者については、首相官邸「まち・ひと・しごと創生本部」による「地域経済分析システム（RESAS）」（平成27年4月21日より供用開始）¹⁴の情報を利用した。

【東京都市圏内からの流入者について】

平成30年東京都市圏パーソントリップ（PT）調査¹⁵における、大崎駅周辺地域の着目的別集中量は以下のとおりである。パーソントリップ調査ゾーンのうち大崎駅周辺地域の対象町丁目分の集中量を抽出するため、ゾーン全体の集中量を昼間人口比率で按分した。集中量のうち、着目的が「A自宅-私事」、「B私事」、「C不明」を流入者とした。なお、集中量の集計にあたって、代表交通手段が「徒歩・自転車」のものは、ゾーン内移動（＝流入者ではない）と考え除外している。

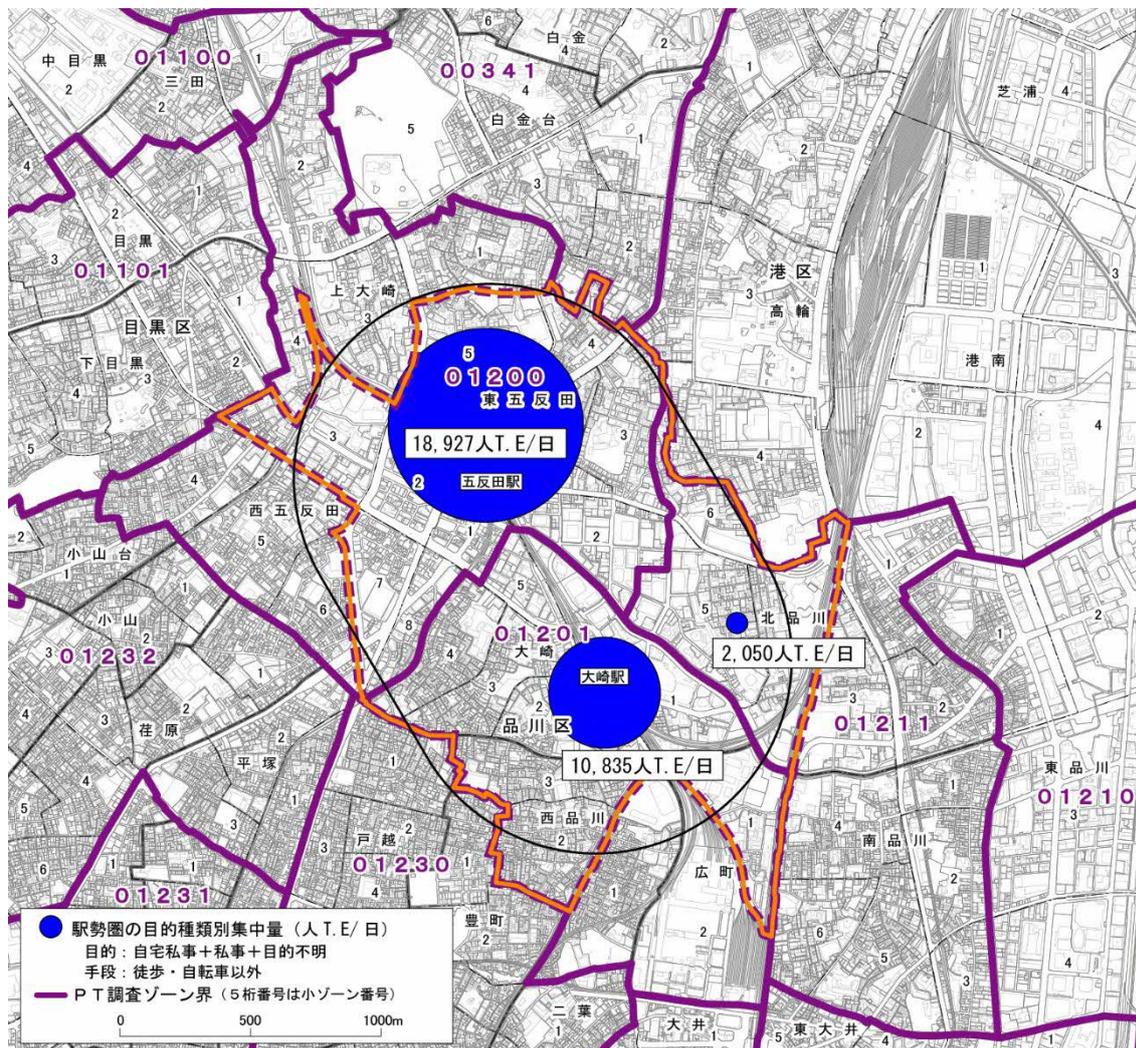
図表 21 大崎駅周辺地域における流入者数の整理

PT調査ゾーン	町丁目	着目的：目的種別別集中量（人・E/日）									
		自宅-勤務	自宅-通学	自宅-業務	A 自宅-私事	帰宅	勤務・業務	B 私事	C 不明	計	A+B+C 集中量
大崎・五反田駅周辺地域											
01200 (一部)	東五反田1～5 西五反田1～3 西五反田7～8	50,131	2,784	1,670	7,245	19,581	5,791	11,443	239	98,883	18,927
01201 (一部)	大崎1～5 広町1 西品川2～3	69,884	3,311	2,054	4,159	12,975	7,672	5,978	698	106,731	10,835
01211 (一部)	北品川4～6	9,302	724	199	693	6,545	735	1,083	274	19,555	2,050
大崎・五反田駅周辺地域		129,317	6,819	3,923	12,097	39,100	14,199	18,503	1,211	225,169	31,812
品川区計		286,096	23,428	8,973	37,300	203,744	37,476	57,557	3,512	658,086	98,369

以上より、大崎駅周辺地域における流入者の推計値は、計31,812人である。また、品川区全体に占める大崎駅周辺地域の流入者の割合は、 $31,812 \div 98,369 = \text{約 } 32.3\%$ である。

2. 現況および課題の把握

図表 22 P T調査における集中量（流入者）／対象町丁目分（点線内）¹



- ・ 私事、目的不明の来訪者は、大崎駅側に比べて五反田駅側の方が多く、2倍近い人数となる。

【東京都市圏外からの流入者について】

「地域経済分析システム（RESAS）」の「観光マップ」は、携帯電話の位置情報を利用して、人の移動を視覚化したものである。

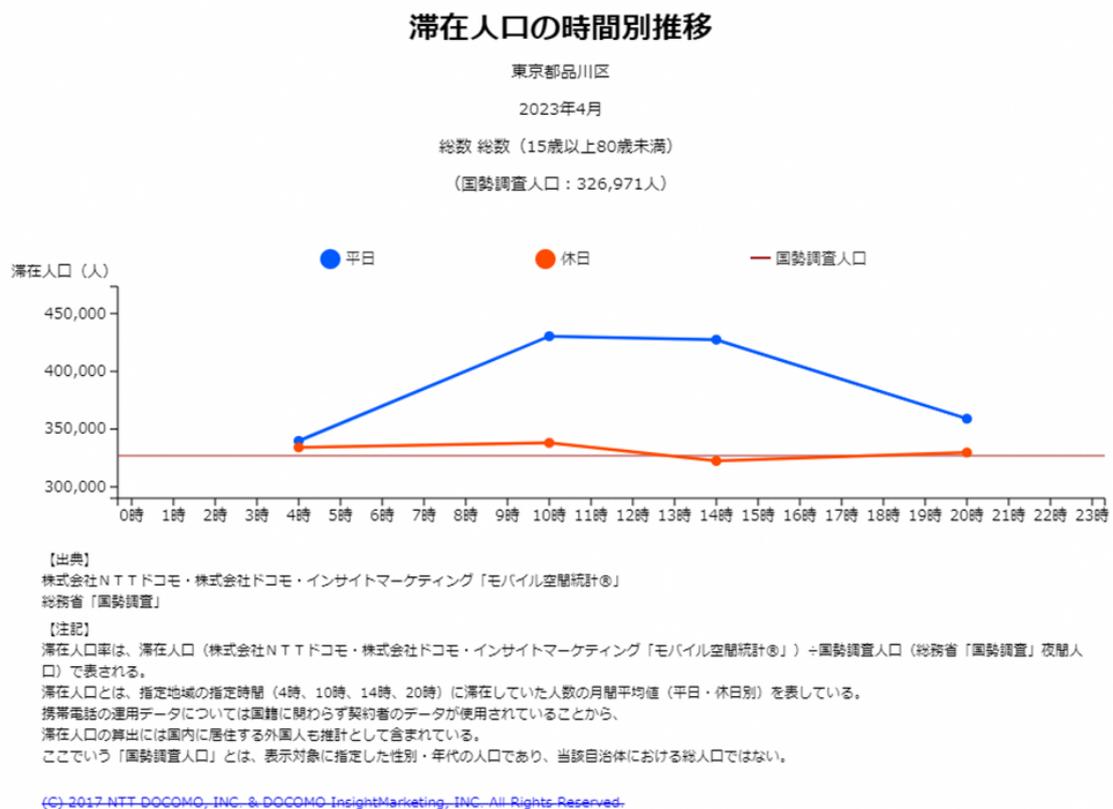
品川区内の滞在人口の時間別推移や出身地別滞在人口等のデータを用いて、東京都市圏外からの流入者について、以下のとおり整理した。

■品川区内の流入者

品川区内の滞在人口が最大となる時間帯は、以下のとおりである。

平日 10 時台：430,415 人

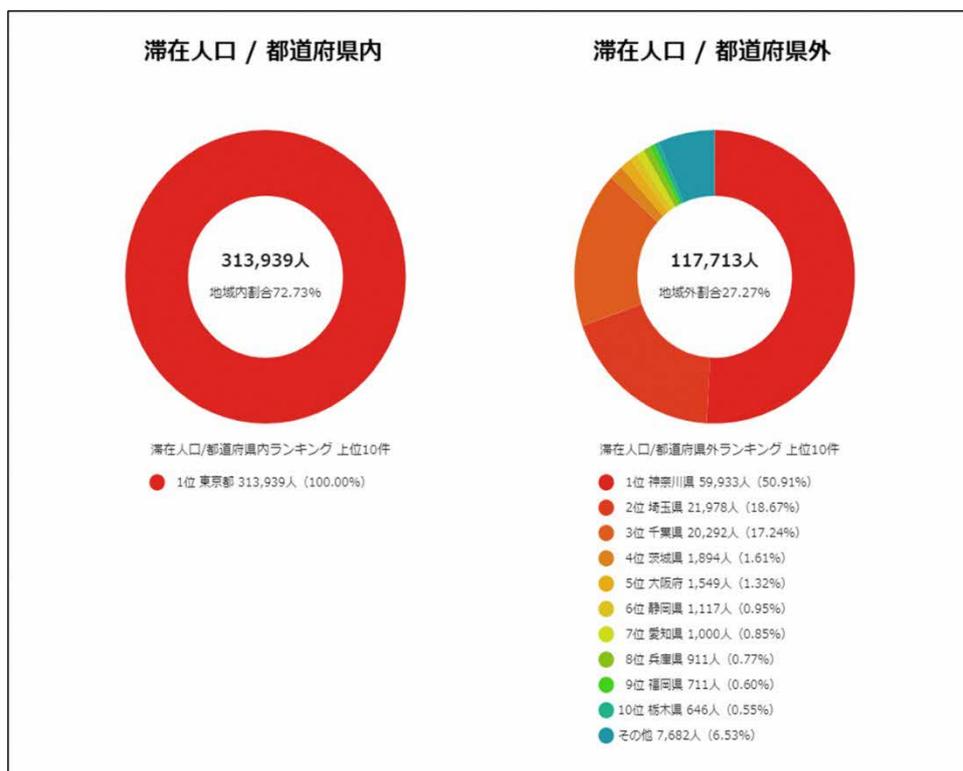
図表 23 品川区内滞在人口の時間別推移¹⁶



2. 現況および課題の把握

1日を通じての滞在者数（出身地別）は、以下のとおりである。

図表 24 出身地別滞在人口¹⁷



図表 25 品川区内における滞在人口の内訳

	在驻地				
	都道府県内	都道府県外			
	東京都	神奈川県	埼玉県	千葉県	その他 (東京都市圏外)
滞在人口	313,939人	59,933人	21,978人	20,292人	15,510人
計	313,939人	117,713人			
合計	431,652人 (10時台)				
東京都市圏外出身者が占める割合：15,510人／431,652人＝約 3.59317%					

以上により、平日 10 時台、品川区内における東京都市圏外からの流入者数は、以下のとおりである。

$$430,415 \text{ 人} \times 3.59317\% = 15,466 \text{ 人}$$

大崎駅周辺地域に滞在する人の割合は、前項の品川区全体に占める大崎駅周辺地域の流入者数の割合（約 32.4%）を用いると 5,002 人となる。

d. まとめ

大崎駅周辺地域における滞在人口の特性について、以下のとおり整理した。

【昼間人口、夜間人口の比較】

- ・ 昼間人口：181,979人（対象地域内）
- ・ 夜間人口：60,747人（対象地域内）
 - ⇒ 昼間人口は、大崎駅周辺の大崎1丁目や東五反田2丁目、五反田駅周辺の西五反田2丁目や東五反田1丁目のほか、大規模商業施設や大学のある町丁目に集中している。
 - ⇒ 夜間人口は、駅に隣接する町丁目よりも駅から少し離れた町丁目のほうが多い。
 - ⇒ 区民を対象とする地域避難所は、夜間人口をベースに避難計画人口が設定されている。
 - ⇒ 夜間より日中に発災した方が、より多くの滞留者および帰宅困難者が発生する。対象地域内の昼間人口は夜間人口の約3.3倍となっており、商業施設や業務施設の集積により昼間人口が集中する駅周辺での対策が特に必要と考えられる。

【従業人口の分布】

- ・ 従業人口：176,354人（対象地域内）
 - ⇒ 大崎駅周辺の大崎1、2丁目、東五反田2丁目、五反田駅周辺の西五反田2丁目、大規模な商業施設のある西五反田7丁目が多い。
 - ⇒ 駅周辺において、企業による一斉帰宅の抑制や従業員の安全確保などの取組が求められる。

【来訪者数の推計】

- ・ 東京都市圏内からの流入者数：約31,812人（対象地域内、推計）
- ・ 東京都市圏外からの流入者数：約5,002人（対象地域内、推計）
 - ⇒ 東京都市圏内の流入者数は、品川区全体の約32.3%と推計された。